

## インクルージョンを通じ すべてのステークホルダーの 「しあわせ」の調和をめざします。

丸井グループが今、すべてのお客さまに豊かなライフスタイルを提供していくために重視しているのが「インクルージョン(包摂)」という視点です。インクルージョンには、これまで見過ごされてきたものを包含する・取り込むという意味があります。

サステナビリティの考え方には「あらゆる人を排除することなく、すべての人が質の高い生活や健康、繁栄を享受する」という目標があります。国際社会はこの目標を実現するため、2015年9月、国連総会で「我々の世界を変革する：持続可能な開発のための2030アジェンダ」を採択し、その中で17の目標と169のターゲットからなる「持続可能な開

発目標」(SDGs:Sustainable Development Goals)を策定し、日本を含む世界193カ国が合意をしています。

SDGsの目標には「誰も置き去りにしない」というインクルージョンの理念が込められています。この考え方は、すべてのステークホルダーの利益、「しあわせ」の調和をめざす丸井グループの経営と同じ方向性を示すものです。丸井グループは、すべてのステークホルダーとの共創により、この目標達成に対して本業を通じて積極的に貢献し、すべての人がインクルードされる豊かな社会づくりをめざしていきます。

### SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

世界を変えるための17の目標



## 4つの重点テーマ

丸井グループは、すべてのお客さまに豊かなライフスタイルを提供する企業グループをめざし、「インクルージョン」の視点で4つの重点テーマを定めました。

### 重点テーマ1

#### お客さまのダイバーシティ&インクルージョン

私たちは、お客さまの年齢・性別・身体的特徴などを超え、すべてのお客さまに喜んでいただける商品・サービス・店舗のあり方を追求していきます。



### 重点テーマ2

#### ワーキング・インクルージョン

私たちは、「お客さまのお役に立つために進化し続ける」「人の成長＝企業の成長」という考えのもと、従業員一人ひとりにとっての活躍の場を提供していきます。



### 重点テーマ3

#### エコロジカル・インクルージョン

私たちは、自然資本に配慮した環境負荷の少ない事業の推進と、自然や環境との調和を図るエコロジカルなライフスタイルを提案していきます。



### 重点テーマ4

#### 共創経営のガバナンス

私たちは、すべてのステークホルダーの利益、「しあわせ」の調和を図るために、ステークホルダーをインクルードした経営の仕組みづくりに着手します。



### 重点テーマの設定プロセス

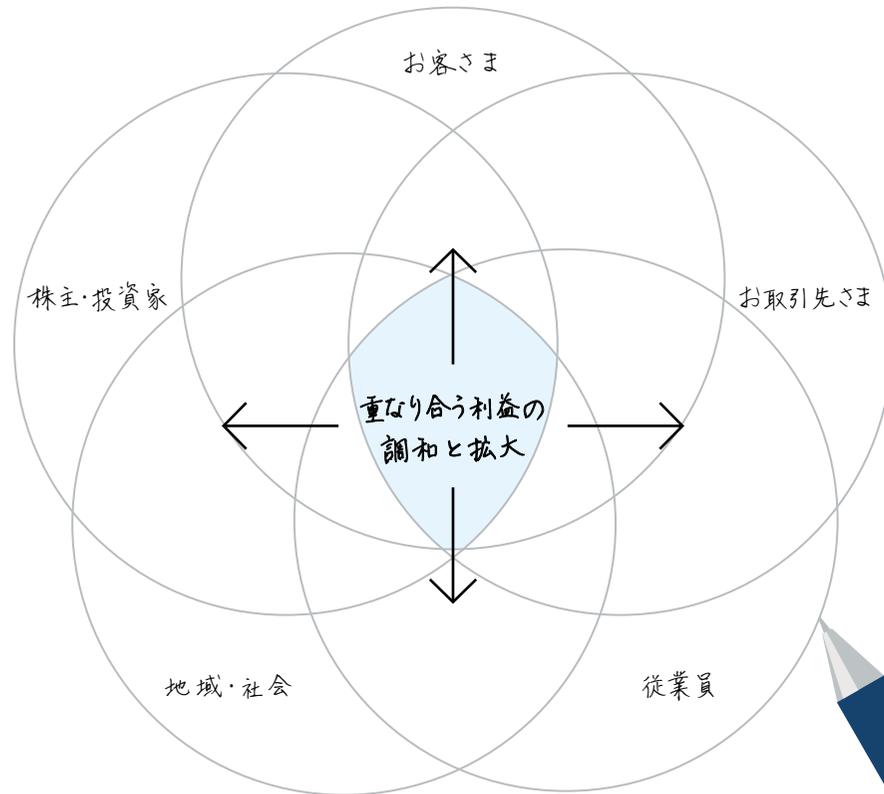
丸井グループがめざす共創経営と、共創経営が社会・環境など自然資本に与える影響に焦点を当て、その課題と機会について検討し、「インクルージョン」の視点で重点的に取り組むべきテーマを4つに決めました。設定にあたっては、ESG投資家やサステナビリティの有識者、NPOなど社会のステークホルダーをはじめ、お客さま、お取引先さま、グループ役員・従業員へのヒアリングをおこない、かつ、ESG評価機関の格付け、GRI、ISO26000、SASB、IIRCなど内外のガイドライン、SDGsなどを参考にしています。

## すべてのステークホルダーとの 共創をすすめています。

丸井グループには、お客様の声を聴くという創業  
当時から企業風土があります。「共創価値」経営  
においては、お客様をはじめとする、すべてのステ  
ークホルダーとの対話がとても重要な要素になります。  
私たちにとっての対話とは、相手を否定せず、建設  
的な話をしていくというものです。その対話は、相互

に重なり合うステークホルダー間の利益、「しあわ  
せ」を調和させる役割を果たします。この重なり合  
う部分をさらに拡大していくためには、ビジネスの仕  
組みやすすめ方を常に革新させていく必要がありま  
す。これが、丸井グループの考えるイノベーションで  
あり、私たちがめざす共創経営です。

### 丸井グループが考える企業価値



### お客さまとの共創

「お客さま企画会議」は、単にお客さまの声を聴きするだ  
けではなく、すべてのお客さまに選んでいただける店づくり・  
モノづくりの実現に向けて、お客さまご自身に価値創造  
プロセスに参画していただく共創活動です。



「お客さま企画会議」開催数

**600回以上**

(「博多マルイ」開店時の場合)

お客さまのサンプルチェック

**1,000人／年間**

(「ラクチンきれいシューズ」の場合)

### 株主・投資家との共創

2015年10月にIR部を設置し、国内外で年間200～  
300の機関投資家の皆さまとの対話を実施。2016年10  
月にはESG推進部を設置し、ESG評価機関との対話およ  
びESG情報開示の強化に着手しています。



機関投資家の皆さまとの対話

**約300機関**

(2016年3月期)

株主総会にご参加いただいた株主さま数

**約470人**

(2016年6月開催)

### お取引先さまとの共創

2016年4月に「マルイグループ調達  
方針」を策定。安全・安心な商品  
の供給・調達はもとより、人権や労  
働環境などの取組みについて、アン  
ケートの実施や現地確認など、お取  
引先さまと共にすすめています。



お取引先さま説明会参加社数

**約100社**

(2016年3月期)

### 従業員との共創

グループ横断の「多様性推進プロ  
ジェクト」「マルイミライプロジェクト」  
「健康経営プロジェクト」や「中期経  
営推進会議」など、所属会社が異  
なるメンバー同士で対話し考える場  
を提供しています。



グループ横断のプロジェクト参加従業員数

**約320人／年間**

(2016年3月期)

### 地域・社会との共創

LGBTを応援するイベント「東京レ  
インボープライド2016」への参加、  
人気アニメ「おそ松さん」と地方商  
店街をコラボレーションした地方創  
生、エポスカードによる提携拡大な  
どをすすめています。



© 赤塚不二夫 / おそ松さん製作委員会

「おそ松市 in MIYAZAKI」を  
訪れたお客さまの数

**のべ10,000人**